

昭和59年11月20日発行

# J.P.C



No.26

# 打楽器あれやこれや…vol.4

岡田 知之

NHK交響楽団打楽器奏者  
国立音楽大学専任講師  
東京芸術大学講師



## シンバル Cymbal

ドイツ語ではBeckenイタリア語ではPiattiそして英語でCymbalと呼ばれる金属製の円盤。小さいものは直径5cm位から大きいものは直径60cm位まで様々なサイズがある。ドラムセットでは数枚のシンバルを専用のスタンドに吊して用いる。吹奏楽における行進曲や、クラシックの管弦楽曲では2枚を打ち合わせるクラッシュシンバルがよく用いられる。ゼンマイや電池で動くお猿さんが両手でシンバルを打ち合わせるおもちゃとしても馴染みがある。このほかに、丸いお煎餅ぐらいの大きさで12音階に調律されて非常に鋭く透明な音色を持つアンティーク・シンバル、指につけて踊りながら打ち合わせるフィンガー・シンバル、中国のシンバルはチャイニーズ・シンバル、数本の鉞をとりつけ、叩いた振動が鉞に伝わり独特な音をつくり出すシズル・シンバル、そして2枚のシンバルをフットペダルの操作により足で打ち合わせるハイハット・シンバルなどがある。

管弦楽曲のシンバルの用い方は曲のクライマックスなどの効果を狙ったり、非常に弱い音で他の楽器との音色の層を厚くする場合などに使われている。クラシックオーケストラのステージでは演奏時間よりも座って待機している方が長い曲もある。その代表的なものはブルックナーの交響曲8番で、1時間30分の演奏時間中、始まって約1時間後に一発叩いて任務終了、ひたすらステージ上で客席の視線をあびて仲間の演奏を後ろから鑑賞させられる曲である。反面、吹奏楽の行進曲に用いられるシンバルは体力への挑戦であろう。3～5分の曲中2～4kgの金属盤を休みなく打ち合わせているわけだから……そしてジャズドラムセットのシンバルは、様々なテクニックで人の心に弾みをつけてくれる。1000年前より存在の記録があり長い歴史を持っているシンバルは打楽器の中の花形的存在である。

## スティール・ドラム Steel drum

油を入れるドラムかんを利用して作った楽器。中央アメリカ南東部のトリニダード・トバゴで考案され発展した。ドラムかんの表面をハンマーで叩いてみぞをつけ、いくつかの面に区切ってある。面の大小で音程が異なり、大きい程低音域となる。楽器の種類は、ドラムかんの表面を2つに区切った低音用のものから25ぐらいに区切ったもの迄6種類位ある。

1937年頃トリニダードでは軍事上の理由でアフリカ系住民の伝統ある太鼓の打ち合いが禁止されたので、かわりのリズム楽器として発展したものとされている。音階は規則的に並んでいないので面に音名を書き込んで奏するが、ベテランになるとドラムかん全体をピカピカに磨き上げ、音名も書き込まずに演奏出来るようになる。この楽器だけのバンドも編成されており、日本でも90台のスティール・ドラムによるイベントが行われたことがある。

## タムタム Tam Tam

銅鑼のこと。打楽器界ではタムタムといえば中央に突起のない銅鑼を指し、突起のあるものはゴング (gong) といっているが、サイズが小さい中国系の銅鑼にもタムタムよりゴングという呼び方が似合うものがあり、その区分は定かたではない。ジャパン・パーカッション・センターで扱っている銅鑼は中国の武

漢で作られたものが多く、小牧社長みづから武漢の工場見学に赴くなどして、普及に力を入れている。銅鑼の大きさは最大が44インチ (134cm) のものもあり重量も相当なものである。ある放送局のスタジオで収録の際、放送局で用意する打楽器類を電話で打ち合わせた。その中でタムタムは大中小3枚必要と指示、だが当日のスタジオに銅鑼はなく、トムトムが3個揃えてあった。トムトム (太鼓) をタムタムと発音することからその楽器係では、タムタムを洋ドラ又は和ドラと呼び、トムトムと区別しているとのこと。中央に突起のあるゴングは、響きの広がりが少ないため、半音音階に調律されたクロマティック・ゴングも製作され販売されている。

## タンバリン Tambourin

幼稚園時代からお馴染みの楽器。リボンのついた可愛らしいものから、高価なものまで種類はいろいろだが、小さな円盤の鈴を胴につけ、皮を張ったところはいづれも同じである。歴史的には古くBC2680年頃の壁画に描かれている。原則的には撥を用いず手や指で叩いたり擦って演奏するが、作曲家のなかには撥を用いるように指示してある曲もある。レスピーギの「ローマの松」などはその一例で、スタンドに工夫してとりつけ演奏する。要求される譜面は とか の連続でどちらかという忙しい演奏である。ある時本番で叩き始めたらスタンドのネジがゆるんでいたのか、誰かがわざとゆるめたのか、タンバリンが叩く振動でぐるぐる回りだし、回る楽器を追いかけるような不様な格好で演奏したことがあった。まわりの打楽器奏者は笑いをこらえていたが、あれはどうも作爲的なものだったらしい。

## タンブラン Tambourin

フランスのプロヴァンス地方の長太鼓で、肩に吊して片手で演奏する。フランス語でtambour de Provence という名前もよく見かける。ビゼーは「アルルの女組曲」の中のファランドールで効果的に使っている。音色は、胴が深めのトムトムの響きから余分な鳴りを取り去ったような感じである。胴のまわりには彫刻のかざりがついてたり皮を押さえるリムも木製できゃしゃであり全体にひ弱な感じの楽器。N響のタンブランは、ある日、分解されたまま、演奏する機会も少ないまま、棚の上へとヘッド、ひも、胴とそれぞれが部品となって置かれている始末である。代用品としては、サンバに用いるスルドの少し小さめのサイズの音などが適している。

## チャイニーズ・トムトム Chinese tom tom

いわゆる支那の太鼓。クライスラーのバイオリン曲に「Tambourin Chinois」がありマリンバ用にも編曲されよく演奏される。形は樽型で赤や黒の原色に塗られヘッドは動物の皮を胴に釘でとめてある。ヘッドに花や竜の絵、製作者の名前そして「特級」(酒にあらず)などと記されているものもある。胴にはつり環がとりつけられている。このつり環は釘で打ちこんでとめてあるため、胴のうち側のとり付け部分がガタガタになると簡単に修理出来ず叩くたびに金属的な異音を発するものにくわすことがある。



# Drumcity情報

## ——ドラム・シティ異色のドラムセミナー——

Part 1. 9月30日(日)……新井田耕造

—RCサクセション—



サクセションのNewシングルから、『不思議』を今回のセミナーテーマ曲に選び、45人の参加者全員でこの曲にチャレンジ。その他、ステージでのソロ・パターン、“ノリ”と“テンポ”の関係から基本的なリズム・パターン、演奏する際の手順まで広い範囲にわたって説明してくれた。皆楽しくリラックスしてプレイで

きたのは、彼の優しい人柄のせいだろうか。JPC会員番号935番の新井田氏、今度は、インタビューに応じてもらいたいものだ。

Part 2. 10月7日(日)……原田寛治—フリー—

当年にとって54才の原田氏。知る人ぞ知る名ジャズドラマーである。100枚以上のレコードをポリドールから出しており、現在は、ギターの高柳昌行、ヴァイブの杉浦良三らとライブ活動をしている。今回のセミナー参加者70人。休憩をはさんでの4時間半は、あっという間に過ぎてしまった。巧みなエピソードと共に、ブラシの奏法、セットでのアンサンプルなど細かい点まで熱心に説明してくれた。教則本では得られないボリュームたっぷりのセミナーだった。



## INFORMATION

SONOR® トップドラマー

鈴木孝廣 & テリー・ハーマン(p.)によるNewアルバム

コロムビアレコードより12月21日発売!

タイトル『ガラスの林檎』(YX-7348 2,500円)

ヒットソングが見事なジャズサウンドに。巨匠テリー・ハーマンの魅力に鈴木孝廣の明快でダイナミックなサウンドがプラスされ、ゴキゲンにノってしまうアルバム。

ソナーの温いローズウッドの音色も良いですよ。是非ご試聴を!

●カセット LCK-5086 2,500円

●コンパクトディスク CD-38C38-7360 3,800円 (いずれも同時発売)



## Oswald Vogler (Timp.), Hans-Dieter Lembens (Perc.)

10月末、世界の最高峰に行くベルリン・フィルハーモニー管弦楽団が、「帝王」として名高いヘルベルト・フォン・カラヤンと共に来日した。

多忙なスケジュールの中、突然のインタビューの申し入れに首席ティンパニストのオスワルド・フォグラー氏は本番の真最中に、打楽器奏者のハンス・ディター・レンベンス氏は、帰国前夜に、両氏とも快く引き受けてくれた。

☆オスワルド・フォグラー氏 (10月24日普門館、本番中  
ステージ脇の廊下にて)

Q: まず初めにベルリン・フィルに入団したのはいつですか?

A: 1970年、38才の時に入団して今年で14年目です。それ以前は、18才の時、ハーゲン国立歌劇場の第2ティンパニー奏者になり、21才の時から17年間ポップム交響楽団の首席ティンパニー奏者を務めていました。

Q: 現在、教鞭はとっていますか?

A: ベルリン芸術大学で11人の生徒を教えています。そのうち8人が大学の生徒で2人がカラヤン・アカデミーの生徒。そしてもう1人は、芸術大学附属高校の生徒です。(注: カラヤン・アカデミーとは、カラヤンが主宰するカラヤン財団が、選ばれた人間に毎月多大な奨学金を与えて、ベルリン・フィルのメンバーによるレッスンを受けさせ、さらにメンバーとしてコンサートに出演させることによって、オーケストラプレイヤーになるための、実践的な学習をさせる場である。)

Q: ベルリン・フィルでは「12人のチェロ奏者」などといったいろいろとアンサンブル活動もしているようですが、パーカッションはどうですか?

A: ありません。というのは、ベルリン・フィルの定期演奏会、演奏旅行、レコーディングそして学校での授業などでめいっばいだからなのです。勿論、やりたいとは思いますがどうしても時間がなくて。でも学校の授業ではC. ChávezやJ. Cageなどのアンサンブルは行っています。

Q: ベルリン・フィルは世界一のオーケストラとよく言われますが、その人気の秘密はどこにあるのでしょうか。

A: 秘密!? そうねえ…。まず第1に団員の質が非常に高いということです。大変厳しいオーディションが行われ、合格すると1年間の試験期間が設けられて、彼が将来ベルリン・フィルのメンバーとしてやっていける資質があるかどうかを全員の目と耳によって判断します。さらにその後、団員間で試験され、全員の無記名投票で最終決定がくだされるのです。この厳しい制度そのものが大きな要因となっているのは確かです。第2に、ベルリン・フィル創立以来これまで約100年の間にたった4人の指揮者しかいなかったということ。初代指揮者のハンス・フォン・ビューロー、次にアルトゥール・ニキシュ、フルトベングラー、そしてカラヤン。これらの偉大な指揮者たちが伝統を引き継ぎ、このオーケストラを高めているのです。理由はこの2点のみにあると言いたいですね。

Q: 好きな作曲家は誰ですか?

A: (即座に) ベートーヴェン!!

Q: 彼の交響曲ですか?

A: 全てですよ!! 彼ほどティンパニーという楽器を素晴らしい位置に置いた作曲家はいませんからね。

Q: では、最近の作曲家の現代音楽をどうお考えですか? 演奏するのは好きですか?

A: 勿論好きですよ!! 興味もあるし。ドイツのオーケストラというところあまり現代曲はやってないように思われがちですが、決してそんなことはありません。2年前、マトゥースというドイツの作曲家が書いたトランペットと7台のティンパニーのための

コンチェルトを演奏しました。さらに彼は私のために2台のティンパニーを使った、早いパッセージとグリッサンドを使った大変難しい曲を作曲しており、これは、遅くとも次のシーズン中にベルリン・フィルのバックで初演されます。指揮者はまだ決まっていませんが……。

Q: 前主席ティンパニー奏者のテーリヒェン氏は、最終的にカラヤンと音楽的にぶつかったようですが、あなたはカラヤンのことをどう思っていますか?

A: 総体的に彼のもとで演奏するのが好きです。ベートーヴェンのように、彼もオーケストラの中におけるティンパニーの役割をとて高い位置に置いており、また彼ほどティンパニーに音楽させてくれる指揮者は他にいませんでした。カラヤンは、ティンパニー奏者に非常に理解ある指揮者であり、これは私にとって、とても大きな喜びなんです。

Q: ドイツのオーケストラのティンパニーは、独特の響きのようなのを持っていて、他とはどこか違うような気がするのですが、どうでしょうか。特に、アメリカとの違いは大きいようですが。

A: 勿論差はありますよ。それはそれぞれの人のスタイルであり、また個性なんです。それから、ティンパニーの位置付けの差があるかもしれませんね。というのは、ドイツに比べ、アメリカの音楽的位置付けは少し低いように思えるからです。例えば、ティンパニーの配置ですが、ドイツの場合は必ず最後列の中央にセットされていますが、他の国では、そうではない場合がとて多いいです。この辺の違いが結果的に音楽的表現の違いとして感じられるのでしょうか。

Q: さきほど、学校でパーカッション・アンサンブルを行っているということでしたが、マリimba・アンサンブルはどうですか?

A: ビバルディやパッハのデュオはよくやらせていますが、日本の音大で行われているようなマリimba・アンサンブルは、ドイツにはありません。卒業後の職業性があまりないし、それよりもオーケストラのオーディションのための勉強により多くの時間を費やさなければならぬからです。ここ数年、ドイツでも学生の増加に対するオーケストラの空席が少なくなっています。ドイツでは、ほとんどの町がオーケストラを持っていて、ベルリン・フィルもベルリン市が持っている5つのオーケストラのうちの一つです。国内では、ざっと100近い数のオーケストラがあるのですが、そこには空席が1つできると35人位の応募者が殺到するのが現状です。

日本は人口から考えると80以上のオーケストラがあってもおかしくないですね。(笑)

Q: 大学で教えていて、学生との間に問題が起こったことはありますか?

A: そういうことは全くありません。何故かという、何か意見の食い違いが起こるとすぐに徹底的に議論するからです。そこで新しいアイデアが出れば受け入れるし…相互理解という点では全く問題はあります。

Q: いいですねえ…。羨しい限りです(まさにその時、ステージでは『ラ・メール』の演奏が終わり、客席からの拍手がドッと聞こえてきた)。では、休憩に入ったようですので、これで終わると思います。どうも有難うございました。





☆ハンス・ディター・レンペンス氏 (10月29日京王プラザ  
ホテルラウンジにて)

Q: ベルリン・フィルに入団したのはいつですか?

A: 1962年29才の時でした。東西ベルリンの壁が築かれてから約半年後のことです。それ以前は、ベルリン音楽大学を卒業後ベルリン交響楽団の首席ティンパニー奏者となり、その後西ドイツのオペラハウスへ移りましたがそこででの仕事が気に入らなかつたので、すぐに辞めて元のベルリン交響楽団の同じポストに戻りました。そのうちベルリンの壁が築かれたためにそれ以上東ベルリンでの演奏活動ができなくなり、また私自身もそこでやりたくなかつたので、西ベルリンへ移り、ベルリン・フィルに入ったのです。

Q: パーカッションといえば、いろいろな楽器があるわけですが、その中でどのような楽器が得意、あるいは好きですか?

A: 得意な、と聞かれれば他の仲間に答えを求めなければなりませんね。自分では言えないでしょう(笑)。好きな打楽器といえばそれはティンパニーです!! 私にとってティンパニーの響きというのは、チェロの持っているそれのようにとても“色”があるからなんです。ただし、牛皮を張ったティンパニーの場合のみ言えることですね。

Q: ベルリン・フィルが持っている打楽器類にはどのようなものがありますか?

A: お答えする前にひと言お断わりしたいのですが、我々のオーケストラは楽器をあまり持っていないことで有名なんです。予算が少なすぎて、毎年ベルリン市当局との間に問題が絶えません。本来なら今の10倍の量の楽器を持っていてもおかしくないくらいですよ。

楽器ですが、ティンパニーはギェンター・リングーです。このティンパニーは今までヨーロッパのオーケストラの主流でしたが、最近“コールベルグ”という打楽器メーカーが素晴らしいティンパニーを開発中で、既に使用しているイスラエル・フィルハーモニーなどの評判を待ち望んでいるところなんです。鍵盤楽器は、ミュンヘンの“スタジオ49”というメーカーのもので。大太鼓は現在はいもうない“ハルムス”、シンバルはほとんど“ジルジャン”です。

Q: ブルックナーのシンフォニーではどんなシンバルを使いますか?

A: そのことで面白いお話をしましょう! 私がベルリン・フィルに入って間もない頃、“ジルジャン”の息子さんに特別な2組のシンバルをベルリン・フィル用として注文しました。どのようなものかといいますと、まず大きくて厚くて重いもの。そしてその響きは、あまり低くなりすぎず明るさも保持しなければならぬというもの、実際少し難しい注文だったんです。半年後に届けられたシンバルは、アタックの瞬間の響きはやや暗いのですが、残響は明るさを充分持っていて、フォルテシモをたたくとその残響時間が大変長いシンバルでした。このシンバルを“ブルックナー・シンバル”と名付けたんです。カラヤンがそのシンバルを大変気に入って、ベルリン・フィルで買い上げることになりました。本当は、私個人で買うつもりだったんですよ。ただ、このシンバルは、非常に重いものなので、演奏するのが容易じゃないんです!! (笑)

Q: 小太鼓はどのものを使っていますか?

A: “ドレスデナー・アパレート”というメーカーのものですが、これは昔の名前で、現在はV.E.B.(東ドイツ製)といってあまり良くないですね。これはチューニング・ボルトが6本しかありません。あとは、ラディック、ソナーです。個人的にソナーの音は好きですね。

Q: ベルリン・フィルがこれほど人気があるのはどうしてだと思いますか?

A: 中にいる人間として、自分のオーケストラの批判は難しい

です。ただひとつだけ言っておきたいことがあります。皆さんは、このベルリン・フィルは首席指揮者がいることによって人気があると思っているようだし、また思われがちですが、実はそうではないということです。

これは世界中のオーケストラにいえることですが、人気を保つためには、オーケストラ自体に世界最高のレベルを保つ要素がなければならないのです。そして指揮者は、そのオーケストラに選ばれて有名になってゆくのです。ベルリン・フィルの歴代の首席指揮者は皆そうでしたし、これからもそうです。また、どこのオーケストラも彼ら独自の音を持っていて、当然そのどれが良いということはありません。評価されるとすれば、オーケストラが生み出す演奏でなければなりません。

Q: 邦人作品はどれくらい演奏しますか?

A: 石井真木、武満徹などいろいろですね。これらは他の作品と比べてもまったく見劣りしないものですが、私は、この人たちが亡くなった後、はたして次の世代の演奏家たちが彼らの曲を頻繁に取り上げるかどうか疑問ですね。まあこれは、私の考え方の次元が低いのかもしませんが。新しい作品というものは、演奏する方も客観的になるのは難しいし、批判する方もネガティブなところから入っていくので、それが非常に素晴らしい作品なのかどうかは、すぐにはわかりませんね。

Q: 最後に、カラヤンについてどうお考えですか?

A: メンバーとしても個人としてもいろいろありますが、この場をお借りして皆さんに知っておいてもらいたいことを言います。まず全ての団員がそれぞれ直接ベルリン市と契約を結んでいます。ベルリン市議会は、もちろんベルリン市民の選ばれた人たちから成り立っています。この市議会は、オーケストラのことも管理していて、経済的なこと、活動のこと、規律のことを決定するわけです。つまり、ベルリン・フィルのメンバーは市議会とそしてその指揮者も市議会と直接契約を結んでいるということです。有難いことに(笑)。ベルリン市民が我々のボスであって、それ以外の人にはボスではないのです。カラヤンのように“終身”という、一生を保障される契約を結んでしまうと、その地位に甘んじて間違いを起こしやすいし、それが結局、音楽的なことに結びついてしまうのです。

現実この状態が続くことは許されないことです。これからの我々の課題は、ベルリン・フィルとベルリン市議会が、オーケストラの権利と義務に対する考え方を統一していかなければならないということでしょうね。

Q: とても貴重なお話、どうも有難うございました。



## 第2回音大パーカッションアンサンブル

と き…12月16日(日) 午後3時開演

ところ…芝ABCホール

入場料…前売、JPC会員¥1300

当日¥1500

★演奏会のあとはレセプションにご参加ください。オドロキの抽選会あり!

と き…12月16日(日) 午後7時より(予定)

ところ…六本木『ニコラス』

会費…¥3000

お問い合わせはJPC(石井)まで

# “我らパーカッション”

このコーナーは、全国の吹奏楽団、交響楽団の打楽器パートだけの自己紹介の場として、色々と交流を深めて行きたいと思います。

## 岡山工業高等学校吹奏楽部

- A1: 石井俊雄 (18)、片山嘉政 (17)、矢吹隆太 (17)、黒太基次 (17)、人見寿雄 (17)、井口充 (16)、木庭直樹 (16)、間田裕一 (16)、中田浩二 (16)
- A2: Timp.(ヤマハ)、B.D.(ラディック)、S.D.(ラディック)、Glock.(ディーガン)、Xylo.(コオログ)、Vib.(ヤマハ)、Cym.(ジルジャン) 他
- A3: 特になし
- A4: なし
- A5: No.
- A7: Yes.
- A8: 人数が多いので、リズムのとり方がそれぞれ違い、アンサンブルがうまくいかない。打楽器アンサンブルの楽譜を入手しにくい。
- A9: 吹奏楽部ができて年数は浅いが、年々部員の意欲が増し発展途上です。12月25日は念願の定期演奏会第1回を開きます。

〒700 岡山県岡山市伊福町4-3-92  
岡山工業高等学校吹奏楽部



## 児島第一高等学校吹奏楽部

- A1: 綾野久美子(18)、山口真由美(17)、中瀬隆明(15)、村上栄治(15)、渡邊健二(16)
- A2: Timp.(パール)、B.D.(パール)、S.D.(ラディック)、Cym.(ジルジャン)、Drums.(ヤマハ)、Glock(コッス)、Xylo.(ヤマハ)、Vib.(サイトウ)他
- A3: なし
- A4: 打楽器教則本(全音)、ティンパニ教本(音友)
- A5: No.
- A7: Yes.
- A8: 集中練習ができないのが悩みのたねです。
- A9: 我ブラスバンド部は、みんな明るくいつも笑いが絶えません。ひときわにぎやかで変態というレッテルをはられているのが我パーカッションです。けじめがつかないのがたまにキズで、いつもみんな楽しく練習しています。これからも地域での演奏会、他での演奏会など幅広い活動を続けていきたいと思っています。

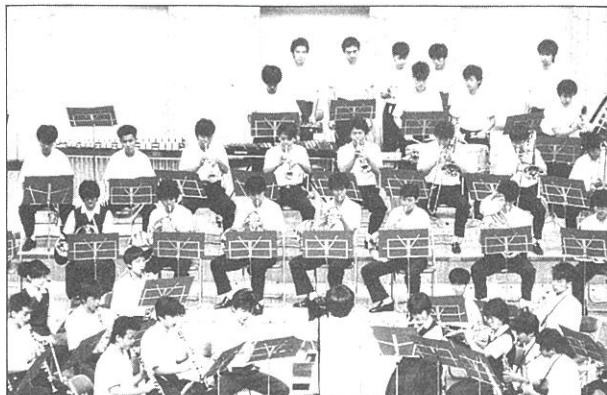
〒711 岡山県倉敷市児島神田町160  
児島第一高等学校吹奏楽部

## 宇治市 8 中学校吹奏楽部 打楽器アンサンブル演奏会開催さる!

去る10月14日、京都府宇治市で、8つの中学校の吹奏楽部打楽器セクションによるアンサンブル演奏会が行われました。皆さんも、こんなに素敵なおジョイント・コンサートを開いてみたいだろうか?

## 質問事項

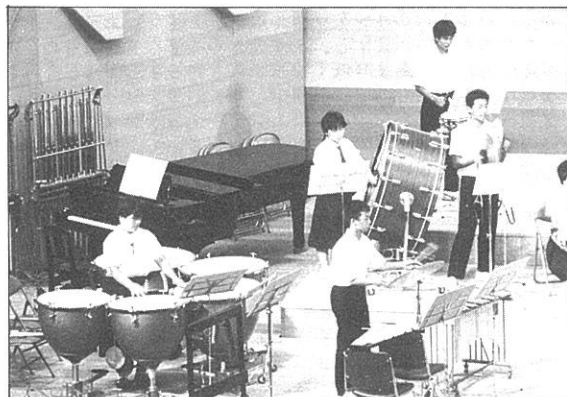
- 1.氏名(年齢)
- 2.使用打楽器(ブランド名)
- 3.好きなプレイヤー(影響を受けたプレイヤー)
- 4.使用している教則本。
- 5.パート及び個人でレッスンを受けていますか?  
(Yes. Noで)
- 6.Yesの方、先生のお名前をお書き下さい。
- 7.打楽器アンサンブルをやっていますか?
- 8.打楽器パートとしての問題点、悩みなど…。
- 9.打楽器パートか団のPRをどうぞ。



## 笠岡高等学校吹奏楽部

- A1: 天野則子 (17)、松田佳子 (17)、仁科陽一郎 (17)、広常政夫 (16)、松浦良暢 (16)
- A2: Drums.(パール)、B.D.(ヤマハ)、S.D.(ヤマハ)、Vib.(サイトウ)、Xylo.(サイトウ)、Glock.(ヤマハ) 他
- A3: 内山寛 (我部のOBです)
- A4: Rock Drum.
- A5: No.
- A7: No.
- A8: よくしゃべる人が多いので、練習中もついつい世間話に花が咲いてしまいます。//もつと頑張らなくては……。
- A9: 指導者がいないせいか、部全体がのびのびとしています。よってCond.の引き継ぎの問題も1年に1回はできていますが、まあ、それなりに対処して頑張ってます。

〒714 岡山県笠岡市笠岡3073-2  
笠岡高校吹奏楽部



演奏された曲目は以下のとおりです。

- March Humoresque (6人)
- Divertiment (3人)
- Playing In Rhythim (4人)
- Three Dances (3人)
- Rhythm Busters (4人)
- Corn Ball Express (2人)
- Impressionato (4人)
- Little Suite (5人)
- Scherzo (3人)
- What? (5人)
- Crab-Canon (3人)
- Percussion Music (4人)
- Overture For Percussion (8人)



# 新入荷・新製品

## 1. DCI MUSIC VIDEO INC.

——スーパー・クリニック・ビデオ——

超一流の人気プレイヤー（ドラム、ベース、パーカッション、ギターが主）がディスカッションを重ね、初心者から上級者に至るまであらゆる段階のプレイヤーのニーズに応えるべく企画、制作されたもので、JPCではドラミングについてご紹介します。

- Steve Gadd…“Up Close” (60分ステレオ)
- Ed Thigpen…“Jazz Drumming” (60分モノラル)
- Bernard Purdie…“On Studio Drumming” (36分モノラル)
- Yogi Horton…“The History of R & R/Funk Drumming” (60分モノラル)

各19,800円 (VHS、ベータ共)

12月発売予定…デイヴ・サミュエルズ、ラルフ・マクドナルド

## 2. '83 Drum Corps International

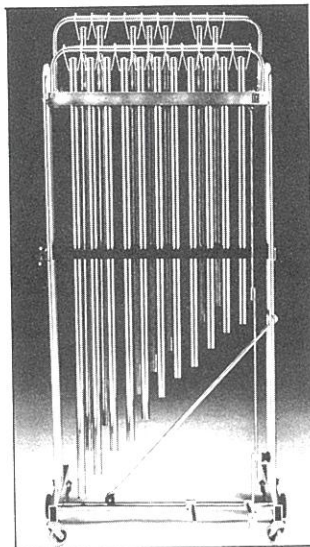
Champion Ship —Finals—

毎年アメリカで行われるドラム・コー選手権大会、マーチングをやっている人なら誰でも一度は行って観たいもの。では！とばかりに1983年DCI決勝の模様を撮ったビデオテープをお届けします。1セット(90分×2本、60分×1本) 15,000円 (VHS、ベータ共)

## 3. Premier チャイム —スクールモデル No.6805—

- C~F1½オクターヴ、クロームメッキ仕上、チューブの直径1インチ (約2.5cm)
- 持ち運びに便利で、ライトバンにも乗ってしまうという小型チャイム、12月、日本にお目見えします。

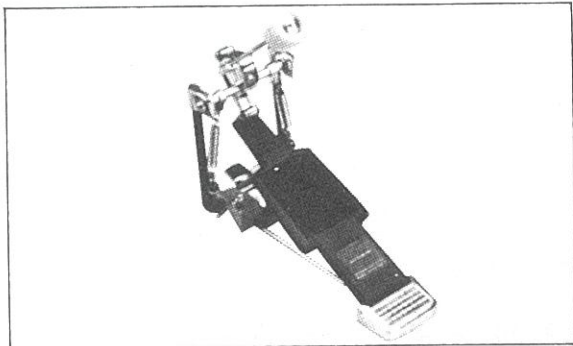
480,000円  
(免税価格436,000円)



## 4. Premier ドラムペダル#251

フットワークのパワーを無駄なく打面に伝え、ペダルにありがちなノイズを完全にシャットアウト。さらにダブルスプリング方式により、軽快なアクションをより一層強調。ドラマーの要求を見事に表現しています。

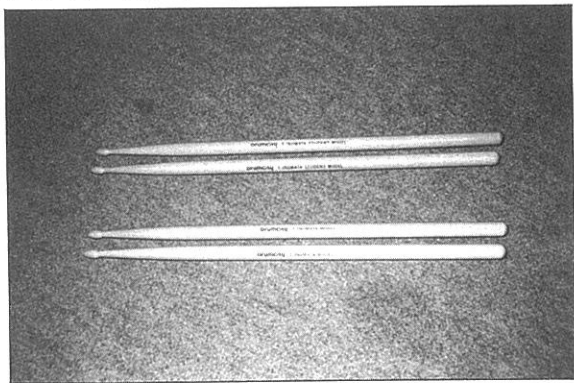
34,000円



## 5. Drumcity スネアスティック—イノマタモデル—

全長400%、直径14%

- イノマタ・ステューデントモデル 1,800円 (ヒッコリー)
- イノマタ・スクールモデル 1,000円 (オーク)



# Keyboard Percussion Fair

'84. 12. 1. (SAT.)—12. 16. (SUN)

会場…ジャパン・パーカッション・センター

- マッサー、ディーガン、KMK、ヤマハ、コオロギなどなど…。有名メーカーのマリンバ、ビブラフォン、シロフォン、グロッケンをドカンと展示！
- ミニ・コンサート開催！
- 期間中、素敵なプレゼント。

上記の品をお買い上げ又はご契約いただいた方に……小粋なオリジナル・ミニ・バッグをプレゼント！  
5,000円以上お買い上げの方に……便利なオリジナル・メモをプレゼント！

## ＝ 共鳴板 ＝

○あのやねやーね○たんすのだんす○とばすがとばす○どうしようだったらどうしよう○くもがくもる○かがみかかがみこむ○まるいまる○ひらいでさーんてをひらいでー○ないかはないか○しかしかない○そとはそーとーあつい○まどがとまどう○うめやのばんはうめーや○のだやはやだのー○いのがしらこーえんいってもいーのがしら○たかねのねかた○かばのばか。

(9月2日 都立石神井高校の人)

○10月7日(日)なのかなのかーペー [Pae:]

今日は、アンサンブルコンテストのふめんを買い来たぜ everybody!!

それでよー気に入ったふめんが行方ふめんなので選んで買ったぜeverybody!!

おれはなあーカネヨンって呼ばれてるぜベイビー。おれはなあー金がねえんだよ。だから人は、おれをこう呼ぶぜ、カネヨン、金ねーよん。なんちゃってだぜeverybody。

今日はジャズドラマーの原田かんじ(かんじぐらいかんじで書け)のセミナーがあったぜeverybody。みんなもよー、たまにはセミナーとか行きなさい。絶対ためになるから、ネー。じゃあ書くことないから帰るぜベイビー。

時間がねーんだ。池袋によれねーぜ。

じゃあまた会おう、バイバイ。 兼松 健

(早くフェルト取りに来て下さい-M-)

○アンサンブルの譜面を買いにくる。

合宿で突然「やろー!!」ということになって買いにくるハメになった。バカヤロー!!就職活動がでけんではナイカ!!

ちなみに私は法政大学オーケストラの岩田でーす!!譜面を選ぶことのべ3時間半(Kafé Pause 1時間含)

あーつかれたっ!! (9月4日)

## ◀ JPC だより ▶

● デイジネットがやって来る!



今年1月の来日予定が急病のため来日できずキース・ジャレットのソロコンサートになってしまった『キース・ジャレット・スタンダードズ』。来年2月に来日が決定しました。メンバーは、キース・ジャレット (p.)、ゲイリー・ピーコック (b.)、ジャック・デイジネット (ds.) です。

日本公演日程は次のとおり。

- 2月5日 東京郵便貯金会館
- 6日 浜松市民会館
- 7日 名古屋市民会館
- 9日 大阪厚生年金会館
- 10日 小倉厚生年金会館
- 12日 宮城県民ホール
- 13日 平市民会館
- 14日 茨城県立県民文化センター
- 15日 東京厚生年金会館
- 16日 青森市文化会館
- 18日 札幌厚生年金会館
- 20日 八戸市公会堂

(開演はいずれも午後6時30分です)

● 年末休業のお知らせ

12月31日、J.P.C.、コマキ楽器、Drum City全店休業させていただきます。

## 編集後記

秋も深まり、山は金色に輝き、空は碧く、おイモはおいしく、コロナ太り……ということは、もうすぐ冬!!雪が降ったと小耳にはさめばキヤーとわめき、スキーをかけた人を横目でチロリと見ながらイッナーと羨み、「今年はいもー行きませせん!!」と宣言しつづつたり行ってしまうスキーの季節到来!!……これは隅に追いやりまして、今回は思わぬインタビューのチャンスに恵まれてホクホクです。とはいえ英語すらたいして喋れないのだから、ドイツ語など聞いていても、ヨソノコトバにしか聞こえず、みじめな思いをしました。ほら、よくあるでしょう、テレビなんかで、通訳さんと一緒に映った外国語のわからないアナウンサーか何かが、外人さんのお話を、ニコニコして、うなづきながら聞いているなんてのが。このニタニタ笑いをジャパニーズ・スマイルと言うのですが、まさに私はこれでして。今回のインタビューに協力してくださった近藤健一さん(何とMr.フォーグラールのお弟子さんです)。そして素敵な女性・岩田さん。羨望の眼差しなんでもものではない、エーノウツソノノドーシテエ!!?てなものです。日本語すらよくわからない私ですから、英語以外の外国語が喋れる人は皆外人です、私にとっては。このインタビューで感動したのは、フォーグラール氏とレンペン氏が異口同音に「40000人の会員の皆さんに真実を伝えなければならぬ」と言ってくれたことです。だから2人も全ての質問に対して慎重に答えてくれました。ドイツというお国柄もあるのかも知れませんが……。

ところで、皆さん、気が付きましたか!?この会報が今年5回目の発行だということ!!そーです、今年から年間5回発行することになったのです!!これからも頑張りますからねー!楽しみにしていってくださいまし。

昭和59年11月20日発行

発行所 J・P・C・事務局

〒111 東京都台東区西浅草一・一七一一

(武蔵ビル2F)

電話 ○三七八四五三〇(四一)代

郵便振替口座 東京九一五三一・一五

加入者名 (株)コマキ楽器

表紙:ベルリン・フィルの打楽器奏者たち